

第21回 伊方発電所廃止措置研究に係る検討会 実施結果概要

当社では、長期間にわたる伊方発電所での廃止措置に備え、2016年より標記検討会を設置しており、第21回目の検討会を12月11日に、オンライン会議（原子力保安研修所主催）にて開催いたしました。

以下に、第21回検討会の実施結果について概要をお知らせいたします。

当社としましては、本検討会での実施内容も踏まえながら、安全確保を最優先に廃止措置に取り組んでまいります。

【第21回検討会の内容】

以下の内容について確認および質疑応答を行った。

○2024年度で研究を終了した以下1件の研究成果

（1）コンクリート表面等を効率良く切削除去可能な技術の開発

○今年度の研究実施状況（3件）

（1）配管長手方向半割切断装置の開発

（2）自律飛行ドローンの多様な活用技術の高度化研究

（3）プラズマと機械的処理およびレーザ処理を併用した除染方法の開発

○次年度から実施する新規研究テーマの選定

企業および大学からの提案について、研究テーマ選定手順に基づき、研究開発の効果、実現性を評価した結果、優先度が高い以下の1件を新規研究テーマとして選定

・自律調査ドローンの実用化研究

○次年度の研究計画

〔継続件名〕

（1）配管長手方向半割切断装置の開発（今年度下期以降の研究内容を見直し研究期間を2年延長）

（2）プラズマと機械的処理およびレーザ処理を併用した除染方法の開発

〔新規件名〕

（1）自律調査ドローンの実用化研究

○今年度の検討会実施工程（実績および予定）

【出席者からの主なコメント】

・特になし

以 上